

雨天、曇天時の観望会運営について

山田大輔・株式会社メシエカード

The observation meeting at time of bad weather

Daisuke Yamada・MESSIER CARD Corporation

● Abstract

Amateur astronomy of Tokushima gathered and founded MESSIER CARD Corporation.

We have devised a Messier card and NisshokuEclipseCard as deal of observation meeting of bad weather.

A keyword “learn through play”.

We hope that use of Messier card and NisshokuEclipseCard spread.

● 本文

1. 会社紹介

私たち株式会社メシエカードは、徳島の星好きの仲間が集まってできました。活動として、県内を中心に天文活動や自社商品の制作、販売などを行っています。

製品開発のきっかけは、徳島の天文愛好家さんたちとの話からでした。「観望会などの野外イベントで悪天候時に代わりに遊べるものがほしい」ということで作成したのがメシエカードです。その後、2012年の日蝕に合わせて日食カードを作成、定期的にプレイイベントを開いています。コンセプトは「遊びながら学べる」で、天文に初めて触れる子供たちにも楽しんでもらえることを大切にしています。

天文に興味を持ってもらい観望会に参加してもらっても、悪天候の場合は十分な活動ができず季節の星座解説などで終わってしまうことが多く対策が必要でした。そのような場合の代替イベントとして、また日中の天文イベントの一つとして利用でき、一般の方たちが夜空を眺めたり、望遠鏡を覗くきっかけになりたいと考えております。

2. 製品紹介

メシエカード:メシエカードは110個のメシエ天体をカードゲームにしたものです。

ゲームのルールに慣れていくことで各天体を観察できる季節や、それぞれの種類を理解する手助けができるようになっていきます。慣れによってルールを追加していくようになっており、レベルが上がると天体の特徴に沿った特殊効果を駆使する必要が出てきて、ゲーム性も上がります。

ルール:プレイヤーに配ったカードを順番に出していき最初に0枚にして上がるのが目的です。出す際には先に出ているカードと同じ種類か季節のカードしか出せず、そのカードの天体を観ることができる季節や、同じ種類の天体写真からその類似点を見つけることを手助けしてくれます。より興味が出てきたらカード下部の説明により、さらに詳しい知識を得ることもできます。

使用事例:理解しやすい簡単なルールになっていますので、小学生前後の子供たちが集まる

県内の科学イベントでの出展などで楽しく遊んでもらいました。(図 3. メシエカードプレイイベント参照)他にも、観望会の準備の際に班ごとにカードを配り、その季節に観ることができる天体を探し、望遠鏡で観たい星を決めてもらうように利用しました。



図 1. メシエカードサンプル

日食カード:制作時に日蝕が近かったこともあり、日蝕の成り立ちに沿ったルールで作成した日食カードを作成しました。太陽と月の位置を 28 宿をもとに区切りわけ、目当てのカードを探して日蝕や月蝕などの天体現象を再現するようになっています。太陽や月それぞれの位置関係を理解する必要があるため、メシエカードよりは対象年齢が高い製品になっています。

ルール:カードには 4 つの種類があり、①太陽カード、②月カード③龍カード、④位置カード(図 2. 日食カードサンプル参照)となっています。①、②はそのままそれぞれの天体の位置を示し、③は太陽の軌道と月軌道の交差点である昇交点と降交点の位置を表しており、④の月と地球の遠地点と近地点を表すカードとセットでその時々で変わる天体現象を再現するようになっています。プレイヤーはそれぞれ目標の役(日蝕、月蝕、満月など)を目指し、カードをそろえていきます。無事そろえた際はその役に応じた点数を他プレイヤーから得ることができ、この点数の上下で勝敗を決めるようになっています。

また、このゲームの大切なところで、役ができた後、点数をもらう前に⑤天候カード(図 2. 日食カードサンプル参照)を引かなければなりません。2012 年の日蝕でも実際に残念な観測結果になった方も多かったように、悪天候のカードを引いてしまったら、太陽と月の位置が合っても観測できないため点数が得られなくなる場合があるのです。天文愛好家の皆さんはこれを遊んでもらって晴れ男を探してもらったり、次回の観測の験担ぎに使ってもらってもいいかもしれません。

使用事例:日蝕観望に向けたイベントとして、日蝕のメカニズムを復習する意味で、徳島県内のカフェなどで一般の方を対象にしたプレイイベントを開催しました。(図 4. 日食カードプレイイベント参照)中学校の理科以来の大人の方も多く、最初は少々戸惑う方もいらっしゃいましたが、最後は楽しく遊んでもらいました。対象年齢より低い子供たちには、日蝕観察メガネの工作会を開き、観望当日に向けての注意喚起を行いました。

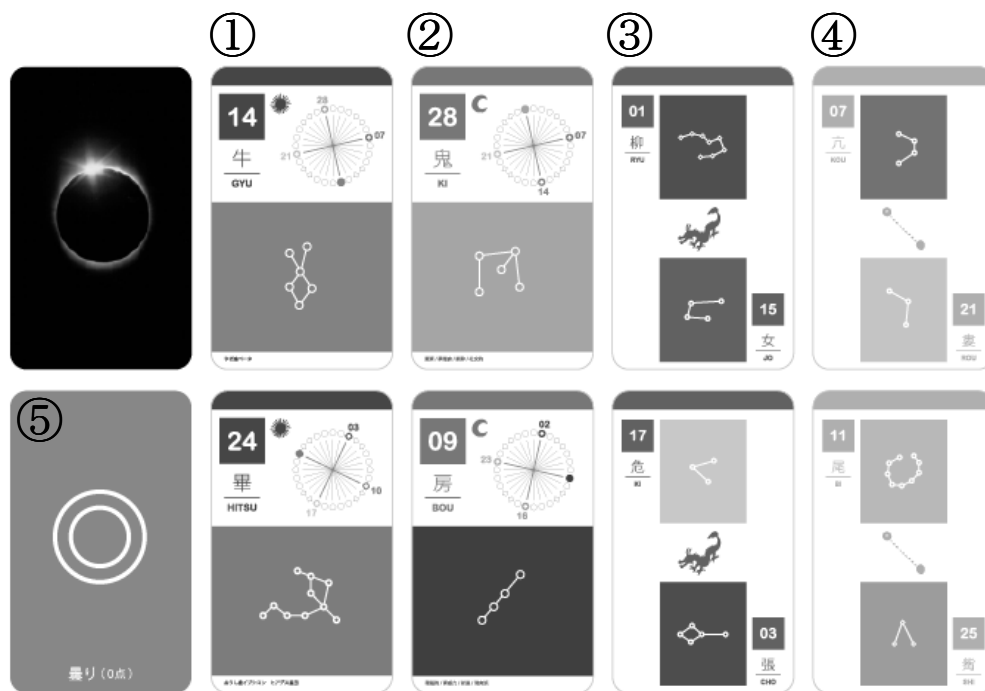


図 2. 日食カードサンプル

3. まとめ

県内でカードのイベントを開くなどして子供たちを中心に遊んでもらう機会を作り、天文に対してある程度興味を持ってもらうことができたと考えています。今後も天文普及活動を継続していく予定です。また、徳島県以外でもイベントを開催し、活動範囲の拡大を行っていきたいと考えています。科学館や学校などの教育現場と協力させていただき、天文活動のツールの一つとして役立てていくよう努力していきます。

● 質疑応答の記録

Q1. メシエ・日食カードはどういったゲームですか。

A1. 天体の種類や観測の季節の仲間のカードを出していき、手札をなくして上がりを目指すゲームです。天文の知識がない小学生の子供達でも、遊んでいるうちに意味を理解していけるよう作成しています。当日はポスター展示にて実物を設置し、触っていただくことで把握をしていただきました。

Q2. 株式会社を作って活動する理由は何ですか。そのメリット、デメリットは何になりますか。

A2. 製品開発時、スタッフは学生と社会人だったため、金銭の動きによる課税が問題でした。そのため、株式会社を設立、法人としました。

Q3. 株式会社で観望会をされているとのことだが、収益を上げられる形で回せているのですか。

A3. 会社設立以前のようにほぼ無償活動となっています。

商品の販売・運営以外にも天文活動を行っています。

Q4. 購入するにはどうしたらよいか？

A4. Amazon.co.jp, アstroアーツなどで販売している物が御求め易いと思います。

Q5. 日食カードを低年齢層の子供に使い易いよう, 簡単な解説冊子を作ってください。

A5. 今後の活動として検討したいと思います。ご意見ありがとうございました。また, 会社の公式 HP にて参考資料を用意しておりますので一度ご確認ください。

- 会社情報

会社名:株式会社メシエカード

社員:山田大輔・小田大輔・志摩恭臣

所在地:〒770-0023 徳島県徳島市佐古三番町 3 番 10 号

URL:<http://www.mmcc.jp>

Mail:mail@mmcc.jp

FAX:088-655-3447



図 3. メシエカードプレイイベント



図 4. 日食カードプレイイベント